

■ 「華道」の授業風景

< 華道（後期） >

後期（10月～3月）の週1回（2時間）、特別専門講師の先生（華道家元池坊）に、学校華道のお稽古をしていただいています。

2時間続きの授業の中で、前半は基本的な生け方や花材の種類などの基礎を学び、後半で生徒が自由にお花を生けていきます。最後に先生の手直しを経て、作品の完成となります。



また、学校行事の際には、共同作品を作る場合もあります。式典や学校説明会などお客を迎える日に合わせて、来賓の控え室やラウンジなどに迎え花を生け、展示しています。



東京都立立川緑高等学校

✿ 本校の情報は本HPでご確認ください。SNS等での発信は一切行っておりません。誤情報にご注意ください。

✿ 本HPに掲載されている画像／情報等のSNS転載・転用はご遠慮いただけますようお願いいたします。

季節の作品では、冬をテーマにしたリースや、新年を彩るお正月のいけばな作品にも挑戦しました。



華道の授業の集大成は、3月の学習成果発表会となります。まったく同じお花が2つと無いように、同じ花材を使っても、それぞれの思いや感じ方によって作品の雰囲気異なり、個性が光ります。

そんな個性の美しさ、良さを感じ取りながら、お花という命に向き合う授業です。



東京都立立川緑高等学校

✿ 本校の情報は本HPでご確認ください。SNS等での発信は一切行っておりません。誤情報にご注意ください。

✿ 本HPに掲載されている画像／情報等のSNS転載・転用はご遠慮いただけますようお願いいたします。